



2021年9月27日

報道関係者各位

## 群馬県初の国産バナナ『ほうおうバナナ』まもなく収穫 統合環境制御盤でハウス内の栽培管理を自動化 自動制御による最適な温度管理でバナナの生育をサポート

株式会社ニッポー（本社：埼玉県川口市、代表取締役社長：若槻憲一）が製造・販売をしているビニールハウス内の環境を自動制御する統合環境制御盤「ハウスナビ・アドバンス」（以下：ハウスナビ）が、群馬県初の国産バナナ農園「鳳凰ファーム」に導入されました。天窓やカーテンを自動で制御し、バナナ栽培の要である温度管理を最適にサポートしています。まもなく収穫予定の『ほうおうバナナ』は、新たな町の特産品として注目です。

### 1) 熱帯作物を育てる高精度な温度管理

美味しいバナナを栽培するためには温度管理が重要です。冬場は温度をしっかりと保ち、夏場は35℃を超えないようにします。熱帯作物といえど暑すぎる環境には耐えられません。統合環境制御による最適な温度管理でバナナの生育をサポートしています。また、本体のタッチパネル画面でハウス内環境を一目（数値）で確認できるため、細かな栽培管理に役立っています。



◀ 5.7インチの大画面で数値やグラフをワンタッチで表示。

▲ハウスナビ（鳳凰ファーム内）

### 2) 天候の変化に応じた環境管理の自動化

バナナ栽培では雨天や強風等、天候の変化に応じて天窓やカーテンの細やかな開度調整が必要です。統合環境制御盤は風速や日射量に合わせて天窓、カーテンを自動制御。労力がかかる環境管理を自動化することで、作業者は他の栽培管理に手を回すことができています。



▲鳳凰ファーム：（左）外観（右）ハウス内

### 3) 全国17品目以上の栽培ハウスで採用

今回初めてバナナの栽培ハウスにも導入されました。ハウスナビは施設園芸が盛んな九州、四国を中心に「品目問わず使いやすい」と、野菜、果樹、花きなど17品目以上の栽培ハウスに導入されています。

#### ◆導入実績◆

バナナ / トマト / キュウリ / ナス / ピーマン / イチゴ / ハウスみかん / ブドウ / 生姜 / ミョウガ / 甘とう / メロン / ニラ / レタス / ダリア / パラトルコギキョウ / ハーブ…他



▲『ほうおうバナナ』

#### ◆『ほうおうバナナ』とは

鳳凰ゴルフ倶楽部（所在地：群馬県太田市）の新事業として栽培されている『ほうおうバナナ』は、群馬県初の国産バナナとして注目を集めています。（収穫：2021年10～11月頃予定）

園主の中神さんは、福島県の役場に勤めていたときに東日本大震災で被災。町の復興支援のためにバナナを栽培していた経験から、バナナに関する知識やノウハウが豊富です。現在は鳳凰ゴルフ倶楽部に勤務し、鳳凰ファームの園主として栽培管理を担当。農園ではグロスミッシュルを始めとする15種類以上のバナナを栽培中。

本件に関する  
お問合せ

株式会社ニッポー 広報担当 松田 住所：埼玉県川口市川口 2-13-20  
TEL：048 (255) 0066 FAX：048 (253) 2793  
E-mail：matsuda@nippo-co.com URL：http://www.nippo-co.com/

(1/1)